

松本翔は取り組みます!



# いまだきパパ・松本翔は頑張ります 子育て世代の立場で施策実現中!!



特集

## 幼児教育・ 保育の無償化

2019年10月より、3歳から5歳児、および住民税非課税世帯の0歳から2歳児を対象にした幼児教育・保育の無償化がスタートしました。幼稚園は月額25,700円、幼稚園での預かり保育は月額11,300円まで無償、認可保育園や認定こども園、保育室などは無償となり、子育て世代の負担が軽減されます。

### 渋谷区における課題

## 私立幼稚園への通園補助を充実へ

『幼児教育無償化』とありますが、実際は月額25,700円が上限。都心部、特に渋谷区の私立幼稚園においては、教育・保育費がもっと掛かるケースが多くあります。隣接する港区においても、そうした都心部の実状を踏まえ、区独自で月額7,700円の上限拡大を実施。渋谷区自民党議員団で連携し、区独自助成を行うよう提言していきます。



### 更なる少子化対策へ

## 2019年出生数は90万人割れ、加速する少子化への対策を

少子高齢化は国の年金制度や経済成長に大きな影響を及ぼす問題であり、国策として対応が迫られますが、渋谷区から始められることもあります。待機児童対策、不妊治療の保険適用化といった産みたい方への助成、ひとり親世帯や多胎育児への支援、ベビーシッター等の子育て支援サービスの充実、子育てを応援する企業・団体への支援・表彰など、様々な観点から支援策を提言していきます。

## 松本翔の 活動レポート

## 五輪・パラリンピック 特別委員会副委員長に就任



東京2020の聖火リレートーチイベントへ  
渋谷区と包括連携協定を締結するコカ・コーラ主催のトーチ展示イベントへ。重さは1.2kg、実際に持つと意外に軽いものでした。

開催まで1年を切った東京2020大会へ向け、渋谷区で取り組む独自ボランティア制度や、気運醸成や大会・競技への理解促進を目的にしたリアル観戦事業を充実させていきます。また地域住民にとって重要な交通問題や治安、感染症対策等、幅広い観点から意見提言していきます。



区内開催競技のリアル観戦事業へ  
代々木公園陸上競技場(織田フィールド)で、日本人の五輪・パラ選手に加え、五輪金メダリストの走りを観戦しました。



### 渋谷区総合防災訓練へ

自民党全議員で防災訓練へ参加(写真は同じ新人の中村議員と)総務委員として、五輪・パラ委員として、防災は必須です。

## 松本翔プロフィール

1985年8月1日生まれ(34歳)

家族：妻、息子(2017年11月生まれ)

資格：社会保険労務士・AFP

特技：マラソン(自己ベスト2時間13分)

2004年 宮崎県立小林高校 卒業

2004年 東京大学文科一類(法学部)入学

2005年 箱根駅伝出場、東大総長賞受賞

2008年 東京大学法学部 卒業

2008年 東京電力(株)入社

2012年 (株)日税ビジネスサービス入社

2019年 渋谷区議会議員選挙 初当選

現在 渋谷区議会総務委員会委員

五輪・パラリンピック対策特別委員会副委員長

自由民主党渋谷総支部青年部副部長

## 松本翔 最近のマラソン記録



2019年9月21日  
日体大記録会10000m

**30分33秒**

夏場はマラソンがないため、トラックレースでスピード強化。箱根を目指す学生達と競走しています。



公式 HP

<https://www.matsumoto-sho.tokyo>



Facebook

<https://fb.me/matsumoto.sho.jimin>



Twitter

[https://twitter.com/matsumoto\\_sho\\_j](https://twitter.com/matsumoto_sho_j)

Email [matsumoto-s@shibuya-jimin.jp](mailto:matsumoto-s@shibuya-jimin.jp)